

東通小学校5年生 尻屋漁港で水産教室



ヒレカットに挑戦



キツネメバルの稚魚放流



長～いアナゴ！



大きなタコ！

11月20日、尻屋漁港において、東通小学校5年生を対象とした水産教室が開催されました。

この教室では、魚に目印を付けて海に放流し、個体を管理する「標識付け放流」を体験しました。今回は、キツネメバルの稚魚のヒレをカットして目印を付け、漁港から放流する作業を行いました。5年生の皆さんは、はじめは恐る恐るハサミでヒレをカットしている様子でしたが、1匹ずつ丁寧に作業していました。

また、尻屋漁業協同組合や下北地方水産事務所の方から、村の漁業や水産資源について説明がなされ、地元の水産業に触れる貴重な機会となりました。

東通小学校2年生 東通村役場を見学



商工観光課を見学



村長室を見学



議場を見学



みんなで記念撮影

11月21日、東通小学校2年生が、生活科の学習の一環として東通村役場を見学し、役場の建物の歴史や仕事内容について学びました。

見学では、普段は中々入ることのできない村長室や議場も特別に見学しました。村長室と議場には、かんだちくんもサプライズで登場し、2年生の皆さんは大興奮の様子でした。

また、議場見学では「どうして役場でお仕事をしていますか？」「かんだちくんは何才ですか？」等、沢山の質問を職員にしてくれました。

見学の最後には「将来、役場で働きたいです！」「お父さんが役場で働いているところを見れて楽しかった！」といった嬉しい感想をいただきました。

東通小学校4年生 特別授業 海の食育「食べて知ろう！学ぼう！わいだちの海」を開催



講師の島 康子さん



特別授業の様子



みんなで給食



アゲ魚っこボール

11月27日、東通小学校ランチルームにて、4年生を対象とした海の食育授業が行われました。

この授業は、海の食体験を通じて、ふるさとの豊かな海を守る心を育てることを目的に行われ、講師を（一社）海と大間の未来づくり隊の島 康子さんが務めました。

授業では、海洋ごみや海水温の上昇といった海が抱える深刻な課題について、クイズ形式で学び、これらの課題解決のために、何ができるか、グループで話し合いました。

授業後には、島さんも監修した下北で獲れたホッケを使用した「アゲ魚っこボール」が給食で提供され、4年生の皆さんは食べながら、海についての学びを深めました。